



# 千住真理子

Mariko Senju  
ヴァイオリン・リサイタル

スペシャルゲスト 千住明

7年ぶりにアプリコ登場! 幻の名器、ストラディヴァリウス“デュランティ”と運命的な出会いを果たした千住真理子が奏でる名曲の数々をたっぷりとお楽しみください。そして、大田区イメージソング“笑顔、このまちから”を作曲して頂いた千住明氏をスペシャルゲストにお迎えし、兄妹での出演が実現しました。イメージソングは、ヴァイオリンバージョンにてお届けいたします。お楽しみに!!



©Kiyotaka Saito(SCOPE)

Special Guest



千住明 (作曲家)



山岡智 (ピアノ)

2018年9月22日(土) 15:00開演  
(14:15開場)

出演: 千住真理子 (ヴァイオリン) 千住明 (作曲家) 山岡智 (ピアノ)

大田区民ホール・アプリコ 大ホール

JR・東急線「蒲田駅」東口から徒歩約3分/京浜急行線「京急蒲田駅」から徒歩約7分



料金 一般 3,500円 (オンライン価格 3,320円)  
<全席指定> U25 1,000円

チケット専用電話 03-3750-1555

発売初日15:00以降は電話予約 (下記3館)・窓口販売いたします (10:00~20:00)  
■アプリコ Tel.03-5744-1600 ■大田区民プラザ Tel.03-3750-1611  
■大田文化の森 Tel.03-3772-0700

チケット発売日 2018年5月17日(木) 10:00発売開始

<注意> 発売初日の窓口販売は、15:00以降からとなります。

オンラインチケット <http://www.ota-bunka.or.jp/>

※発売日から各公演前日20:00まで座席をご予約いただけます (24時間対応)

チケットあ <http://t.pia.jp/> Tel.0570-02-999 Pコード 109-700



※未就学児の入場はご遠慮願います。 ※車椅子(4席)をご希望のお客様はお電話でお申込みください。  
※オンラインでのお求めの際は、手数料がかかりますので、予めご了承ください。  
※U25・25歳以下の方が対象で公演当日残席がある場合に限り販売します。年齢が確認できるものをご提示ください。

託児サービス

0歳から小学生未満対象  
要予約 (お子様お一人につき、2,000円ご負担いただけます)  
<予約受付> マザーズ 0120-788-222 (10:00~12:00、13:00~17:00 土日祝除)

# Program

～美しいメロディと珠玉のヴァイオリンの音～

2つのメヌエット  
J.S.バッハ/千住 明 編曲

ノクターン 第2番 作品9-2  
ショパン/サラサーテ 編曲

ノクターン 第20番 (遺作)  
ショパン/ミルシテイン 編曲

別れの曲  
ショパン/山岡 智 編曲

ロンドンデリーの歌  
アイルランド民謡/クライスラー 編曲

カヴァティーナ  
クライスラー

スラヴ舞曲 第2番  
ドヴォルザーク/クライスラー 編曲

ハンガリー舞曲 第1番  
ブラームス/ヨアヒム 編曲

～兄妹で紡ぐ音の世界～

andante ～母・千住文子に捧ぐ～  
千住 明

大田区イメージソング“笑顔、このまちから”  
＜ヴァイオリン・バージョン＞  
千住 明

荒城の月  
滝 廉太郎/千住 明 編曲

浜辺の歌  
成田 為三/千住 明 編曲

海を越えた贈り物  
千住 明

風林火山 ～大河流々  
千住 明

※曲目が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承下さい。



千住真理子  
Mariko Senju (ヴァイオリン)

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。慶應義塾大学卒業後、指揮者故ジュゼッペ・シノーポリに認められ、87年ロンドン、88年ローマデビュー。国内外での活躍はもちろん、文化大使派遣演奏家としてブラジル、チリ、ウルグアイ等で演奏会を行う。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。

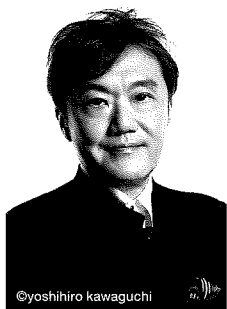
1993年文化庁「芸術作品賞」、1994年度村松賞、1995年モービル音楽賞奨励賞各賞受賞。

1999年2月、ニューヨーク・カーネギーホール・ウエイヴ・リサイタルホールにて、ソロリサイタルを開き、大成功を収める。

2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。2015年はデビュー 40周年を迎え、1月にイザイ無伴奏ソナタ全曲「心の叫び」、2月にはバッハ無伴奏ソナタ&パルティータ全曲「平和への祈り」をリリース、両作品ともレコード芸術誌の特選盤に選ばれた。2016年は、300歳の愛器デュランティと共に奏でるアルバム「MARIKO plays MOZART」をリリース。またプラハ交響楽団、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団と各地で共演。2017年はブラームス没後120年記念「ドラマティック・ブラームス」をリリース、また全国でスーク室内オーケストラとツアーを行い、好評を博した。

コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社、文藝春秋社文春文庫)「歌って、ヴァイオリンの詩2」(ヴァイオリニストは音になる)「いづれも時事通信社」(ヴァイオリニスト20の哲学)(ヤマハミュージックメディア)母との共著「母と娘の協奏曲」(時事通信社)「命の往復書簡2011～2013」(文藝春秋社)「千住家、母娘の往復書簡」(文藝春秋社文春文庫)など多数。

千住真理子オフィシャル・ホームページ <http://www.marikosenju.com/>

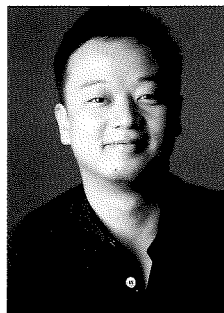


千住 明  
Akira Senju (作曲家)

1960年東京生まれ。東京藝術大学作曲科卒業。同大学院首席修了。代表作にピアノ協奏曲「宿命」(ドラマ「砂の器」劇中テーマ曲)「四季」(日本交響詩)オペラ「隅田川」「万葉集」「滝の白糸」(「カレンダー組曲」等。ドラマ「ほんまもん」「風林火山」、映画「追憶」他、テレビ、映画、アニメ、CM等数多くの映像音楽も担当。受賞歴多数。メディアへの出演も多く、NHK「日曜美術館」のキャスターもつとめた。東京藝術大学特任教授。

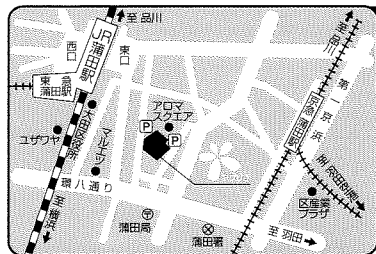
(2017年12月現在)

URL: <http://www.akirasenju.com>



山洞 智  
Satoshi Sando (ピアノ)

4歳からピアノを14歳から作曲を学ぶ。1993年東京芸術大学大学院修了。90年大学より安宅賞受賞。91年第60回日本音楽コンクール作曲部門首位、あわせて安田賞受賞。その後フランス政府給費留学生として渡仏。パリ国立高等音楽院にてさらに研鑽を積む。作曲と演奏の双方にわたり活動を展開、また両者をつなぐ新曲の初演も多数。ピアニストとしては独奏以外でも、とくに室内楽分野で内外のトップアーティストの共演者として絶大な信頼を寄せられている。97年8月に帰国。98年8月には国際交流基金派遣で南米ブラジル、アルゼンチンの各地まで演奏旅行にでかける。現在、東京音楽大学准教授、東京芸術大学非常勤講師。



大田区民ホール・アプリコ

[www.ota-bunka.or.jp/aprico](http://www.ota-bunka.or.jp/aprico)

〒144-0052 東京都大田区蒲田5-37-3 Tel.03-5744-1600 Fax.03-5744-1599

交通・アクセス

JR京浜東北線、東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩約3分

京浜急行「京急蒲田駅」より徒歩約7分

駐車場:区営アロマ地下駐車場 15分/100円